

市政一般質問発言通告書（会派代表・**個人**）

令和 7 年 11 月 25 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

2 番議員 氏名 亀井 芳樹

質問題名	外国人をめぐる課題と共生～地域の安心を守るために～
質問要旨	近年、多治見市においても外国人住民の増加が見られ、地域の暮らしの背景は多彩になってきています。 一方で、生活習慣や言語の違いから、地域住民との間に摩擦や不安が生じる場面も報告されています。 私は、こうした状況を「異文化の衝突」と捉えるのではなく、日本の文化や生活様式を基盤とした「和文化共生」という視点で、外国人住民とのより良い定住政策を構築していく必要があると考えています。 これは、外国人を非難するためではなく、まずは地域に暮らす日本人住民の安心と秩序を守るためのものです。 そして同時に、まじめに地域を支えてくださっている外国人の方々を、偏見や差別から守り、共に安心して暮らせる環境をつくるための提案です。 社会状況をかんがみると、今後も増加傾向が続くと予想されるため、問題が顕在化してから対応するのではなく、事前に予防的な仕組みを整えることが重要であると考えています。 以上を踏まえ、次の4点について質問いたします。
質問項目①	外国人住民の実態把握と生活課題について 市内の外国人住民の最新の人口推移や生活の様子について、現状をお示しいただきたいです。
質問項目②	国保・生活保護における外国人住民の状況について 国民健康保険料の滞納状況や生活保護の申請について、日本人と外国人それぞれの件数や割合、可能であれば国籍別の傾向についても教えていただきたいです。
質問項目③	「和文化共生」の視点に立った定住支援策について 「支援」や「情報提供」にとどまらず、日本の生活文化や地域の秩序を理解してもらう仕組みについて、本市としてどのように考えているのか伺いたいです。

質問項目④	地域住民の安心を守るための相談体制と支援について 外国人住民の定住支援とあわせて、日本人住民の不安や不満を受け止める相談体制の整備も重要です。今後相談が増えることが予想されますが、事前予防の観点から、どのような方策や体制を整えていくのかお聞かせいただきたいです。
質問の相手方	市長、教育長、市民福祉部長、環境文化部